島根県雲南市商工会女性部おもてなし交流プラン

神様に選ばれた癒しの地

～神々と自然と人が共存する　神話が息づくまちの旅～

【雲南市の紹介】スサノオノミコトが八岐大蛇を退治したのちに、クシナダヒメと暮らすために築いたとされる「日本初の宮殿」が須賀神社です。奥宮は若い女性に人気のパワースポットになっています。春には「日本さくら名所100選」に選ばれた桜並木をご堪能ください。

【雲南市商工会女性部】私たちは平成19年に5町1村の商工会が合併されたときに誕生しました。笑顔で皆が幸せになる「笑幸皆」を目指して女性部活動を楽しんでいます。

①日本初之宮「須我神社」（参拝）

②「古代鉄歌謡館」出雲神楽（鑑賞）

③どぶろく＆田舎料理「かやぶき」

④「天野館」（お抹茶と交流会）

【モデルコース】

9：00～　日本初之宮「須賀神社」（参拝）

10：00～　「古代鉄歌謡館」出雲神楽鑑賞（有料）

11：30～　どぶろく＆田舎料理「かやぶき」（昼食）

ワイナリー「奥出雲葡萄園」（お買い物）

14：30～「天野館」（お抹茶と交流会）

★おすすめポイント★

☜出雲神話ゆかりの地（パワースポット）

☜神話の世界を神楽でお楽しみください

☜地元の食材を使った心安らぐお料理です

☜杜のワインをお土産にどうぞ♪

☜お茶を飲みながら意見交換しましょう！！

提案プランNo.

様式 1

～ 地域の魅力“いいとこ”“いいもの”発信！ ～

商工会女性部 おもてなし交流事業「おもてなしプラン」提案書

都道府県名	島根県	市町村名	雲南市
ふりがな	うんなんししょうこうかいじょせいぶ		
女性部名	雲南市商工会女性部		
所在地	島根県雲南市三刀屋町三刀屋274-10		
URL	http://un-nan.shoko-shimane.or.jp/		
TEL	0854-45-2405	FAX	0854-45-2446
E-Mail	un-nan@shoko-shimane.or.jp	女性部担当者	加藤優子、上原和美
女性部長氏名	野々村三重子	女性部員数	190 人
部費 （年間1人あたり）	2,000 円	令和元年度 女性部予算総額	4,680千円
設立年月日	平成19年4月1日	設立後年数	13年

おもてなしプラン名称	神様に選ばれた癒しの地 ～ 雲南市商工会女性部によるおもてなし事業 ～		
おもてなしプラン内容	日本初之宮「須賀神社」参拝 （毎月1日と15日は宮司さん直筆の御朱印がいただけます） 「古代鉄歌謡館」出雲神楽鑑賞（有料） ワイナリー「奥出雲葡萄園」（お買い物） どぶろく＆田舎料理「かやぶき」（昼食） 「龍頭が滝」散策（運動靴でお越しください）		
受入可能時期	4～9月	受入人数上限	20名
おもてなしポイント	老舗旅館の天野館にて女性部部員が点てる抹茶によるおもてなし。「日本さくら名所100選」に選ばれている桜並木は春の最高のおもてなしになると思います。スサノオノミコトが八岐大蛇を退治したのちに、クシナダヒメと暮らすために築いたとされる「日本初の宮殿」が須賀神社です。奥宮は若い女性に人気のパワースポットになっています。		
全国の女性部へメッセージ・PR	私たちは平成19年に5町1村の商工会が合併されたときに誕生しました。 笑顔で皆が幸せになる「笑幸皆」を目指して女性部活動を楽しんでいます。		
特色ある女性部事業	一泊研修旅行、福祉事業（福祉施設へのタオル等寄贈）、令和2年度マスクケース事業（雲南市内小中学生へ寄贈）		
市町村の概要	雲南市は、ヤマタノオロチ退治を中心とした出雲神話の舞台であるとともに、国宝に指定された銅鐸やたたら製鉄など、地域特有の歴史や文化を持つまちです。また、農村景観や神楽、囃子など、暮らしに根ざした農村文化が豊富であり、日本のふるさとの原点ともいうべき歴史・文化が息づいています。		
アクセス方法	東京から、出雲空港まで約1時間30分、出雲空港から車で約20分、 大阪から車で約3時間、広島から車で約3時間、尾道から車で約2時間、 岡山から車で約3時間、松江から車で約40分		
PRチラシ	A4版のPRチラシを作成し、別途データで提出をお願いします。		